

日語基礎句型與進階句型探索

趙順文*

摘要

本文為大學入學考試中心 2005 年度第二外語日語考科試題研發計畫內有關文法句型描述的部份。內容分成基礎句型與進階句型，主旨在於透過現行台灣高中、高職現行所採用的日語教材與『日本語能力試驗 出題基準』[改訂版]』三、四級所記載的有關句型內容加以探討分析，配合國人所需，嘗試擬定出一套基準，提供大考中心推出日語考科時，擬訂雙項細目以及作為文法考題出題依據。

所獲結論為將句子依據名詞類、動詞類與接續助詞類整理出基礎句型 190 句與進階句型 90 句。此三大類區塊所描述的句型除句法句型外，亦包括語用句型與關鍵詞句型。以此為依據，亦可進一步分析高階的句型，此部分留待以後的研究。

關鍵詞：第二外語日語考科、名詞類、動詞類、接續助詞類、
基礎句型、進階句型

* 臺灣大學日本語文學系教授

A Study on Japanese Basic Sentence Pattern and Advanced Sentence Pattern

TIO Sun-bun*

Abstract

This paper is an extended study of a long-term project for the College Entrance Exam Center (CEEC) in 2005, which aims to develop Japanese examination questions as a second foreign language test in the college entrance examination. This paper focuses on researching sentence patterns and divides them into two parts: basic pattern and advanced pattern. We conduct a careful survey on sentence patterns from present Japanese textbooks, adopted by senior high schools and vocational technical schools, and also from *Standard of question-making for Japanese Language Proficiency Test (2nd Ed.)* for Level three and Level four. Our objective is to analyze those patterns, then to provide CEEC a useful standard for question-making on Japanese tests.

We conclude 190 basic patterns and 90 advanced patterns, based on three categories such as noun group, verb group and conjunctive particle group. Our description includes not only grammatical pattern, but also pragmatic pattern and key-word pattern. Based on this study, an analysis of advanced sentence pattern can be highly expected and it will be our future task.

Key words: Japanese tests as the second foreign language exam,
noun group, verb group, conjunctive particle group,
basic sentence pattern, advanced sentence pattern

* Professor of the Department of Japanese Language and Literature, National Taiwan University

基礎文型 I と基礎文型 II との一考察

趙順文*

要旨

小稿は、台湾の大学入試センターの試験科目として「第二外国語の日本語」が新設される妥当性に関する依託研究の長期計画成果の一部に修正を加えて、まとめたものである。

筆者はこの委託研究を受け入れ、頼錦雀教授、邱榮金副教授、黃淑燕副教授、林立萍副教授、篠原信行講師、姚霞玲研究員、黃竹芸助手、江美儀助手からなる研究班を設けて、台湾の普通高校と商業高校で使われている教科書と『日本語能力試験 出題基準』[改訂版]』に出る三、四級の文法項目を調査・分析することによって、文型を基礎文型 I と基礎文型 II に分けることを提案している。

本提案では第一に、文型の成分を「名詞類：感嘆詞・接続詞・副詞・数詞・名詞・助詞」、「動詞類：‘名詞＋ダ’・形容動詞・形容詞・動詞・助動詞・終助詞」と「接続助詞類：‘単文＋接続助詞の有無＋単文’」の三種類に下位分類し、第二に、基礎文型 I は 190 文、基礎文型 II は 90 文を取り上げ、第三に、文型の記述にあたって統語論文型は勿論、語用論文型ないし機能語文型も含めることにした。

キーワード：第二外国の日本語、名詞類、動詞類、接続助詞類、
基礎文型 I と基礎文型 II、

* 台湾大学日本語学科教授

日語基礎句型與進階句型探索

趙順文

1. 前言

本文¹為大學入學考試中心 2005 年度第二外語日語考科試題研發計畫內有關文法句型描述的部份。內容分成基礎句型與進階句型，主旨在於透過現行台灣高中、高職現行所採用的日語教材與『日本語能力試驗 出題基準』[改訂版]』三、四級所記載的有關句型內容加以探討分析，配合國人所需，嘗試擬定出一套基準，提供大考中心推出日語考科時，擬訂雙項細目以及作為文法考題出題依據。

2. 問題點

文法句型的定義與描述因人而異，導致教材編撰所呈現的句型亦相當分歧。而且文法是否等於句型，兩者是否要做完整的切割，仍有爭議。本文原則上以廣義的觀點看待句型，即作為句型的關鍵詞例如「これ」「それ」「あれ」「どれ」等等的指示詞亦包含在句型描述內，至於「はじめまして」「ありがとうございます」「さようなら」等等問候語詞則歸屬慣用表現，排除在句型描述內。以²《初級からの日本語 I》與《大家的日本語初級 I》兩本教材為例，所描述的句型如下：

¹ 句型描述的核心構想雖由作者提出，但細節部份的補充則端賴計畫研究成員賴錦雀教授、邱榮金副教授、黃淑燕副教授、林立萍副教授、篠原信行講師、姚霞玲研究員、黃竹芸助理、江美儀助理等人次的反覆討論斟酌，在此表示萬分的感激。

² 與本論文雖無直接關係，但據聞有些日語教材原書為 1 冊、CD 片 1 套，台灣書商取得版權後，拆成多冊多套在中國以低成本印刷複製，再以高價回銷台灣，謀取暴利並間接造成台灣印刷廠工人失業，廠商無書可印而倒閉，導致台灣社會秩序動盪不安。果真如此，在現行台灣法律下，雖無違法，但道德重大瑕疵，身為有良知的教師應加以抵制。俗說商人無祖國，但舉世觀之，日本商人、美國商人、荷蘭商人等等民主國家商人莫不以祖國為榮，唯獨有些台灣商人例外，投奔人權迫害的獨裁專制的網路警察國，利慾薰心，不知飲水思源何物，真是台灣人的悲哀。

《初級からの日本語 I》

- 第1課 わたしは 学生です。
- 第2課 これは わたしのです。
- 第3課 ここは 教室です。
- 第4課 林さんは ここに いますか。³
- 第5課 これは 一つ くらいですか。
- 第6課 デパートで セーターを 買いました。
- 第7課 バスで 来ます。
- 第8課 毎日 何時に 寝ますか。
- 第9課 学校へ 行きます。
- 第10課 陽明山へ 花見に 行きます。
- 第11課 わたしは 彼女に チョコレートを あげました。
- 第12課 わたしは スポーツが 好きです。
- 第13課 ここに 名前を 書いてください。
- 第14課 今 何を していますか。

《大家的日本語初級 I》

- 第1課 わたしは マイク・ミラーです。
 サントスさんは 学生じゃ ありません。
 ミラーさんは 会社員ですか。
 サントスさんも 会社員ですか。
- 第2課 これは 辞書です。
 これは コンピューターの 本です。
 それは わたしの 傘です。
 この 傘は わたしの です。

³ 事實上原書的主要標題句型為「林さんは ここに いますか。」。此句型摘自標題下的句型之一，例如本課句型為「学校は そこに あります。」「林さんは ここに います。」「ここに 本があります。」「部屋の 中に 林さんが います。」「机の上に 本や 雑誌や 新聞などが あります。」「そこに 犬と 猫が います。」

- 第3課 ここは 食堂です。
電話は あそこです。
- 第4課 今 4時 5分です。
わたしは 9時から 5時まで 働きます。
わたしは 朝 6時に 起きます。
わたしは きのう 勉強しました。
- 第5課 わたしは 京都へ 行きます。
わたしは タクシーで うちへ 帰ります。
わたしは 家族と二本へ 来ました。
- 第6課 わたしは ジュースを 飲みます。
わたしは 駅で 新聞を 買います。
いっしょに 神戸へ 行きませんか。
ちょっと 休みましょう。
- 第7課 わたしは ワープロで 手紙を 書きます。
わたしは 木村さんに 花を あげます。
わたしは カリナさんに チョコレートを もらいました。
- 第8課 桜はは きれいです。
富士山は 高いです。
桜は きれいな 花です。
富士山は 高い 山です。
- 第9課 わたしは イタリア料理が 好きです。
わたしは 日本語が 少し 分かります。
きょうは 子どもの 誕生日ですから、 早く 帰ります。
- 第10課 あそこに 佐藤さんが います。
机の 上に 写真が あります。
家族は ニューヨークに います。
東京ディズニーランドは 千葉県に あります。
- 第11課 会議室に テーブルが 7つ あります。
わたしは 日本に 1年 います。

第 12 課 きのうは 雨でした。
 きのうは 寒かったです。
 北海道は 九州より 大きいです。
 わたしは 1年で 夏が いちばん 好きです。

第 13 課 わたしは パソコンが 欲しいです。
 わたしは てんぷらを 食べたいです。
 わたしは フランスへ 料理を 習いに 行きます。

以描述〈有字句〉與〈在字句〉的句型而言，如下所示，兩本教材無論是句型的排序或衍生句型的認定甚至於關鍵詞是否視為句型的一部分均有所差異，反映了教材編撰者的句型觀。

第 4 課 林さんは ここに いますか。
 学校は そこに あります。
 林さんは ここに います。
 ここに 本があります。
 部屋の 中に 林さんが います。
 机の上に 本や 雑誌や 新聞などが あります。
 そこに 犬と 猫が います。

第 10/11 課 あそこに 佐藤さんが います。
 机の 上に 写真が あります。
 家族は ニューヨークに います。
 東京ディズニーランドは 千葉県に あります。
 会議室に テーブルが 7つ あります。
 わたしは 日本に 1年 います。

即前教材首先以‘物’、‘人’的〈在字句〉與‘物’‘人’的〈有字句〉後，再描述助詞關鍵詞「や」「など」「と」，最後再以‘動物’的〈有字句〉有結尾。

而後教材則先提出‘人’、‘物’的〈有字句〉與‘人’‘物’的〈在字句〉後，再提出數量詞關鍵詞「7つ」、「1年」充當補語並視為衍生句型的一種。

再以『日本語能力試驗 出題基準』[改訂版]』為例，書中大量記載者關鍵詞充當句型的描述，例如：指示詞「こちら」「そちら」「あちら」「どちら」「こっち」「そっち」「あっち」「どっち」與後綴詞「～方」的「食べ方」「読み方」等等。

另外句型的描述是否僅側重語用(pragmatics)層次亦是棘手的問題之一，例如上述教材中「わたしは パソコンが 欲しいです」列為句型。嚴格說，歸類為語用層次。但疑問句「だれが パソコンが/を 欲しいですか」與所衍生的表現肯定句「わたしが パソコンが/を 欲しいです」卻被排除在外的相關問題，亦是值得斟酌。『日本語語彙体系5 構文体系』一書對於「欲しい」的句型描述為「N₁が N₂を欲しい」「N₁は N₂が欲しい」。應證 google 語料庫「N が/を欲しい」皆使用，但「N が欲しい」5855,000 件比「N を欲しい」545,000 件更廣泛使用，但並不表示「N を欲しい」已被淘汰。此書的句型描述，以抽象的句法層次為主，並兼顧具體的語用層次。而教材的句型描述，為了簡潔，是否只顧慮到具體的語用層次，則是必須慎思熟慮的問題。蓋以語用為主，句法為輔，必然導向無法建構系統化與條理化。

3. 分析

本文依據結合價語法理論⁴，嘗試將句型定位在句法層次上，即所謂的句型鎖定在句法句型，但考慮到基礎與進階句型的描述與學習者所接觸的實例，如果落差太大亦非妥當，必要時導入語用句型與關鍵詞句型⁵。但語用句型與關鍵詞句型的描述並非毫無限制的擴張，主要參考現行台灣高中、高職現行所採用的日語教材與『日本語能力試驗 出題基準』[改訂版]』。

⁴ 中國語法界稱之為配價語法。

⁵ 廣義的語用句型包括關鍵詞句型。

句子為事件的呈現。句子的核心為述語，可充當述語的品詞有名詞、形容動詞、形容詞與動詞四種。名詞須後接斷定助動詞「**ダ**」。

述語本質上表示關係，包含屬性、狀態與動作等關係。此關係透過物件與物件之間的互動而實現，例如最單純的物件與物件之間的屬性關係成立，使用「**NはNダ**」。而物件須以名詞形式後接「**は**」助詞話題；後接「**が**」助詞充當主語；後接「**を**」助詞充當賓語；後接「**に**」助詞充當間接賓語或補語；後接其他助詞充當補語與句子核心的述語搭配形成事件的句子，現以動詞作為述語的代表，可描述如下：

i) **[名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞]……[動詞]**。

另外感歎詞、接續詞、副詞、與數詞可視為非名詞類的補語，可描述如下：

ii) **[感歎詞] [接續詞] [副詞] [數詞] [名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞]……[動詞]**。

動詞後接的助動詞與助詞常表示說話人的心態使關係的表現呈現地更具體、更生動，而終助詞表示說話人與聽話人溝通時的互動關係可描述如下：

iii) **[感歎詞] [接續詞] [副詞] [數詞] [名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞] [名詞 + 助詞]……[動詞] [助動詞] [終助詞]**。

感歎詞、接續詞、副詞、數詞、名詞與助詞可視為**名詞類**區塊。形容動詞、形容詞、動詞、助動詞、終助詞可視為**動詞類**區塊。單句可描述如下：

iv) [名詞類]……[動詞類]。

單句刪除句點新增**接續助詞**充當副詞子句或刪除句點後接**名詞**充當名詞子句，再後接單句形成複句，兩者視為**接續助詞**區塊可描述如下：

v) [名詞類]……[動詞類] ([接續助詞])⁶

[名詞類]……[動詞類]。

句：感歎詞 接續詞 副詞 [名詞 助詞] [動詞] 助動詞 終助詞 [。]

數詞 指示 形容詞 接續助詞、

疑問 形容動詞 →→→

名詞

→→→→→→→→→→[名詞 助詞] [動詞] 助動詞 終助詞 [。]

亦即句子由為**名詞類**區塊、**動詞類**區塊與**接續助詞**區塊等三大區塊成分所組成。依據此三大類區塊日語基礎句型與進階句型可描述如下：

1 基礎句型

1.1 名詞類

- a. 助詞
- b. 指示詞
- c. 疑問詞
- d. 數詞
- e. 副詞
- f. 接續詞

⁶ 當然此時的接續助詞專指子句與子句連接的助詞，而非名詞(組)與名詞(組)連接的助詞。

1.2 動詞類

a. 名詞+ダ

N デス
N デハアリマセン
N デシタ
N デハアリマセンデシ タ
N ダ
N デハナイ
N ダッタ
N デハナカッタ

b. 形容動詞

NA デス
NA デハアリマセン
NA デシタ
NA デハアリマセンデシ タ
NA ダ
NA デハナイ
NA ダッタ
NA デハナカッタ

c. 形容詞

A-イデス
A-クナイデス
(A-クアリマセン)
A-カッタデス
A-クナカッタデス
(A-クアリマセンデシ タ)

A-イ
A-クナイ
A-カッタ
A-クナカッタ

d. 動詞

V マス
V マセン
V マシタ
V マセンデシタ
V 原型
V ナイ
V タ
V ナカッタ
V テイマス
V テイマセン
V テイマシタ
V テイマセンデシタ
V テイル
V テイナイ
V テイタ
V テイナカッタ

f. 動詞句型

e. 動詞後接的助動詞

g. 廣義動詞後接的助動詞

1.3 接續助詞類

2. 進階句型

2.1 名詞類

- a. 名詞
- b. 助詞
- c. 指示詞
- d. 接續詞

2.2 動詞類

- a. 動詞後接的助動詞
- b. 廣義動詞後接的助動詞

2.3 接續助詞類

- a. 接續助詞
- b. 連體修飾語詞

依據此三大類區塊所描述の日語句型如附錄所示，基礎句型為190句與進階句型90句。主要的補充說明按項目排序分述如下：

第1點，基礎句型包括助詞、指示詞、疑問詞、數詞、副詞、接續詞等7小類。而進階句型增加名詞一小類，但疑問詞、數詞、副詞則排除在外。主要原因在於進階句型的名詞並非是單純的名詞，而是具有語法功能的前綴詞或後綴詞，例如「オ・ご+N」「N+のこと」「NというN」。蓋單純的名詞則歸類為於語彙項目，不需再句型項目列出。重要的疑問詞、數詞、副詞在基礎句型內歸類為關鍵詞句型。但在進階句型時，則無此必要，將其歸類為為語彙項目。

第2點，基礎句型與進階句型的描述有時並不對稱，例如「コウ」「ソウ」「アア」「ドウ」同屬一類指示詞。但「ソウ」「ドウ」歸類為基礎句型，而「コウ」「アア」歸類為進階句型。「ヤル」「アゲル」「モラウ」歸類為基礎句型，而「サシアゲル」「イタダク」理應歸類為進階句型，但顧及系統性，歸類為進階句型。

第3點，基礎句型包括動詞句型項目，而進階句型則從缺。動詞句型的描述，除句法句型外，亦包括語用句型，再以「アル/イル」為例，句法句型與語用句型如下：

句法句型

N₁ニ N₀ガ アル/イル

- ¶ 銀行に貯金がある。
- ¶ 公園に椅子がある。
- ¶ 教室に学生がいる。

語用句型

N₁ハ N₀ガ アル/イル

- ¶ 私はカメラがあります。
- ¶ 私はペットがあります/います。
- ¶ 私は子どもがあります/います。

N₀ハ N₁ニ アル/イル

- ¶ お手洗いは三階にあります。
- ¶ ペットは三階にあります。
- ¶ 生徒は三階にあります。

N₁デ N₀ガ アル

- ¶ 昨日、東京で地震がありました。

即句法句型「N₁ニN₀ガアル/イル」内の主語爲「N₀ガ」，補語爲「N₁ニ」。當「N₁ニ」爲話題焦點時，成爲語用句型「N₁ハN₀ガアル/イル」。當「N₀ガ」爲話題焦點時，成爲語用句型「N₀ハN₁ニアル/イル」。當「アル」動詞語意轉爲‘發生’時，成爲關鍵詞句型「N₁デN₀ガアル」。

上述「N₁ハN₀ガアル/イル」事實上亦可保留助詞「ニ」，使用下列語用句型：

N₁ニハ N₀ガ アル/イル

- ¶ 私はカメラがあります。
- ¶ 私はペットがあります/います。
- ¶ 私は子どもがあります/います。

事實上，「 N_1 ニ」語意表示所有者，而非場所時，則使用下列句法句型：

N_1 ニ/ガ N_0 ガ アル/イル

- ¶ 太郎に/が携帯電話がある。
- ¶ 太郎に/がノートブックがある。
- ¶ 太郎に/が妻がある/いる。

N_1 ニ/ガ N_2 ニ N_0 ガ アル/イル

- ¶ 太郎に/が軽井沢に別荘がある。
- ¶ 太郎に/が寢室に台湾地図がある
- ¶ 太郎に/が東京に貯金がある

觀察下列實例，可歸類為上述的句法句型「 N_1 ニ N_0 ガ アル/イル」與語用句型「 N_1 ニハ N_0 ガ アル/イル」「 N_0 ハ N_1 ニ アル/イル」。

- ・ 政治に野心がある。奸策がある。結党がある。
- ・ 海よ、僕らの使う文字では、お前の中に母がいる。そして母よ、仏蘭西人の言葉では、あなたの中に海がある。
- ・ 偉大な思想家には必ず骨というようなものがある。
- ・ 世には、成功を勝ち得た発明家と、失敗した発明家とがある。
- ・ 民衆の中には忍耐強い無言の悲しみがある。
- ・ 愛のなかには、常に幾分の狂気がある。
- ・ 私にはあなたがある あなたがある そしてあなたの内には大きな愛の世界があります
- ・ 恋愛には四つの型がある。情熱の恋愛、趣味の恋愛、肉体の恋愛、虚栄の恋愛。
- ・ おれの良心には、どうやら無数の舌があるらしい。
- ・ 男には怠けたがる気持ちと同じくらいに、働きたがる気持ちがある。

- ・人間の運命**は**人間の手中**に**ある。
- ・正しい結婚の基礎**は**相互の誤解**に**ある。
- ・教養の真のあらわれ**は**、その人の「はにかみ」**に**ある。
- ・自分の仕事**は**、自分の一生を充実させるため**に**ある。
- ・統治の目的**は**人類の至福**に**ある。
- ・もっとも大きな危険**は**、勝利の瞬間**に**ある。
- ・戦争の原因**は**名誉と退屈のうち**に**ある。
- ・重要なこと**は**何を耐え忍んだかではなく、いかに耐え忍んだか**に**ある。

第 4 點，動詞後接的助動詞與廣義動詞後接的助動詞之區分，在於只有動詞才能後接的助動詞與除動詞外亦包括形容詞、形容動詞與名詞後接的助動詞。又終助詞歸類為後者。

第 5 點，基礎句型的接續助詞類僅接續助詞，而進階句型的接續助詞類包括接續助詞與連體修飾語詞。這並非基礎句型並無連體修飾語詞，只是基礎階段通常使用原型「V 原形 + N (ノ/コト)」「A 原形 + N (ノ/コト)」「NA + ナ + N」「N + ノ + N」，故歸類在各個動詞、形容詞、形容動詞、名詞活用變化下。

4. 結論

本文將句型內容分成基礎句型與進階句型，主旨在於透過現行台灣高中、高職現行所採用的日語教材與『日本語能力試驗 出題基準』[改訂版] 三、四級所記載的有關句型內容加以探討分析，所獲成果為將句子依據名詞類、動詞類與接續助詞類整理出基礎句型 190 句與進階句型 90 句。此三大類區塊所描述的句型除句法句型外，亦包括語用句型與關鍵詞句型。以此為依據，亦可進一步分析高階的句型，此部分留待以後的研究。

參考文獻

- 池原悟・宮崎正弘・白井諭・横尾昭男・中岩浩巳・小倉健太郎・大山芳史・林良彦(1997)『日本語語彙体系5構文体系』岩波書店
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2001)『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2000)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 国際交流基金(2002)『日本語能力試験 出題基準』[改訂版]』凡人社
- 趙順文(1995)《日文助詞導讀》旺文社
- 趙順文(2004)《日文法圖表分析》旺文社

參考教材

1. 《大家的日本語初級 I》(2003)大新書局 第二版
2. 《大家的日本語初級 II (2002)》大新書局 第一版
3. 《大家的日本語進階 I》(2002)大新書局 第一版
4. 《大家的日本語進階 II》(2002)大新書局 第一版
5. 《高級中學日語第一冊》(2001)尙昂文化事業國際有限公司 第一版
6. 《高級中學日語第二冊》(2002)尙昂文化事業國際有限公司 第一版
7. 《輕鬆學日語(入門篇)》(2001)允晨文化實業股份有限公司 第一版
8. 《初級からの日本語 I》(2002)允晨文化實業股份有限公司 第一版
9. 《日本語大丈夫》(2002)新文京開發出版有限公司 第四版
10. 《新日本語の基礎 I》(2003)大新書局 第一版
11. 《新實用日本語會話 I》(1999)銘薪股份有限公司 第二版
12. 《新文化日本語初級 I》(2002)大新書局 第一版

附錄：**1 基礎文法**

1.1 名詞類

1.1.1 助詞

1. Nハ
 ¶ 私は大学に行きます。
2. Nモ
 ¶ 私も教室に行く。
3. N₁モ・N₂モ
 ¶ 彼も私も大学に行きます。
4. Nガ
 ¶ 私が図書館に行きます。
5. Nヲ
 ¶ 私は本を買います。
6. Nヲ
 ¶ 私は道を歩きます。
7. Nヲ
 ¶ 私は東京を出ます。
8. Nニ
 ¶ ここに本があります。
9. Nニ
 ¶ 私は彼に会います。
10. Nニ
 ¶ 私はバスに乗ります。
11. Nニ
 ¶ 私は町に行きます。
12. Nへ
 ¶ 私は町へ行きます。
13. Nニ
 ¶ 私は本を買いに町へ行きます。
14. Nニ
 ¶ 私は2時に来ます。
15. Nデ
 ¶ 私はここで本を読みます。

16. Nデ
 ¶ 私はペンで手紙を書きます。
17. Nデ
 ¶ 私は風邪で学校を休みます。
18. Nデ
 ¶ 私は三千円で服を買います。
19. Nデ
 ¶ 私は魚で料理を作ります。
20. Nト
 ¶ 私は友達と公園に行きます。
21. N₁トN₂
 ¶ 私と友達は公園に行きます。
22. Nト一緒ニ
 ¶ 私は友達と一緒に公園に行きます。
23. N₁ヤN₂
 ¶ 私は本やノートを買います。
24. N₁カN₂
 ¶ 私は海か山に行きます。
25. Nナド
 ¶ 花などが沢山あります。
26. Nグライ
 ¶ サイズは3センチぐらいです。
27. Nダケ
 ¶ 男の人だけがいます。
28. Nシカ+否定
 ¶ 男の人しかいません。
29. N₁ヨリN₀ノハウガ
 ¶ 京都より東京のほうが大きいです。
30. N₁トとN₂トドチラガ
 ¶ りんごとみかんとどちらがおいしいですか。

31. Nデ

¶ 日本でどこが一番大きいですか。

32. N₀ハN₁ホド+否定

¶ 日本はアメリカほど大きくないです。

33. N₁ハN₀ガ

¶ 彼は髪が長いです。

1.1.2 指示詞

指示語	コレ
指示語	ソレ
指示語	アレ
指示語	ドレ
指示語	コノ
指示語	ソノ
指示語	アノ
指示語	ドノ
指示語	ココ
指示語	ソコ
指示語	アソコ
指示語	ドコ
指示語	コンナ
指示語	ソンナ
指示語	アンナ
指示語	ドンナ
指示語	コチラ
指示語	ソチラ
指示語	アチラ
指示語	ドチラ
指示語	ソウ
指示語	ドウ

34. コレ
 ㊦これは私の本です。
35. ソレ
 ㊦それは田中さんのかばんです。
36. アレ
 ㊦あれは英語の映画です。
37. ドレ
 ㊦彼のペンはどれですか。
38. コノ
 ㊦この本は面白いです。
39. ソノ
 ㊦その学生はとても優秀です。
40. アノ
 ㊦あの人はいつも図書館へ行きます。
41. ドノ
 ㊦彼は今日どの服を着ましたか。
42. ココ
 ㊦ここは私の部屋です。
43. ソコ
 ㊦そこの本棚に辞書があります。
44. アソコ
 ㊦あそこの牛乳は有名です。
45. ドコ
 ㊦先生の車はどこですか。
46. コンナ
 ㊦こんないい辞書、見たことはありません。
47. ソンナ
 ㊦そんなことを言ってはいけません。
48. アンナ
 ㊦あんな綺麗な人、見たことはありません。

49. ドンナ
 『鈴木さんはどんな映画が好きですか。』
50. コチラ
 『どうぞ、こちらへ。』
51. ソチラ
 『そちらを掃除してください。』
52. アチラ
 『お手洗いはあちらにあります。』
53. ドチラ
 『駅はどちらですか。』
54. ソウ
 『本当にそうですよ。』
55. ドウ
 『この料理はどう作りますか。』

1.1.3 疑問詞

56. 何（ナニ）
 『これは何ですか。』
57. 何（ナン）
 『あれはなんでしょう。』
58. 誰
 『誰が本田さんですか。』
59. ドナタ
 『あの方はどなたですか。』
60. イツ
 『授業はいつからですか。』
61. ナゼ
 『彼はなぜ泣いていますか。』
62. どうシテ
 『彼女はどのようにして学校へ行きませんか。』

63. イクツ
 ㊦ かばんの中にりんごがいくつありますか。
64. イクラ
 ㊦ バナナは一本いくらですか。
65. 疑問詞＋カ
 ㊦ 誰か来ましたか。
66. 疑問詞＋モ
 ㊦ 誰も来ませんでした。
67. 疑問詞＋デモ
 ㊦ この学校の学生は誰でもスポーツが好きです

1.1.4 數詞

68. イチ、ニ、サン
 ㊦ 彼は一、二、三と言いました。
69. ヒトツ、フタツ、三つ
 ㊦ ここにりんごが一つあります。
70. 數詞＋助數詞
 ㊦ 一人、二枚、三回
71. 時間
 ㊦ 一時、二時、三時
72. 月日
 ㊦ 一月、二月、三月、一日、二日、三日

1.1.5 副詞

73. Aク＋ナル
 ㊦ 部屋は大きくなります。
74. NAニ＋ナル
 ㊦ 部屋は綺麗になります。
75. Nニ＋ナル
 ㊦ 彼は先生になります。

76. Aク＋V

『彼は早く歩きます。

77. NAニ＋V

『彼は手を綺麗に洗います。

78. アマリ＋否定

『彼はあまり映画を見ません。

79. モウ＋肯定

『彼はもう学校に行きました。

80. モウ＋否定

『果物はもうありません。

81. マダ＋肯定

『コーヒーはまだあります。

82. マダ＋否定

『彼はまだ学校に行きません。

83. 中_{ちゅう}

『彼はいま会議中です。

84. 中_{じゅう}

『この花は一年中、咲きます。

85. コロ

『彼は3時ころ会社に出ます。

86. ゴロ

『彼は3時ごろ家に帰ります。

1.1.6 接續詞

87. それから

『彼はご飯を食べました。それから、本を読みました。

88. そして

『7時に家を出ました。そして、7時30分の電車に乗りま
した。

89. でも

『この本は難しいです。でも、面白いです。』

90. では/じゃ

『では、さようなら。』

91. それでは/それじゃ

『それでは、これで失礼します。』

92. だから

『彼女はやさしい。だから、とても人気があります。』

93. けれども

『本は好きです。けれども、あまり買いません。』

1.2 動詞類

1.2.1 名詞+ダ

Nデス
Nデハアリマセン
Nデシタ
Nデハアリマセンデシタ
Nダ
Nデハナイ
Nダッタ
Nデハナカッタ

94. Nデス

『これは辞書です。』

95. Nデハアリマセン

『それは花ではありません。』

96. Nデシタ

『昨日は私の誕生日でした。』

97. Nデハアリマセンデシタ

『昨日は試験の日ではありませんでした。』

98. Nダ

¶ここは学校だ。

99. Nデハナイ

¶ここは私の部屋ではない。

100. Nダッタ

¶昨日は彼の誕生日だった。

101. Nデハナカッタ

¶昨日は敬老の日ではなかった。

102. N₁ノN₂

¶英語の本は新しいです。

103. Nノデス

¶この本は私のです。

1.2.2 形容動詞

NA デス
NA デハアリマセン
NA デシタ
NA デハアリマセンデシタ
NA ダ
NA デハナイ
NA ダッタ
NA デハナカッタ

104. NA デス

¶東京はにぎやかです。

105. NA デハアリマセン

¶東京は静かではありません。

106. NA デシタ

¶あの先生は有名でした。

107. NA デハアリマセンデシタ

¶ 魚は新鮮ではありませんでした。

108. NA ダ

¶ 東京はにぎやかだ。

109. NA デハナイ

¶ 東京は静かではない。

110. NA ダッタ

¶ あの先生は有名だった。

111. NA デハナカッタ

¶ 魚は新鮮ではなかった。

112. NA ナ+N

¶ 私は綺麗な本を一冊買いました。

113. NA ナノ

¶ 綺麗なのをください。

114. N₁ ハN₂ ガスキダ。

¶ 私は旅行が好きです。

115. N₁ ハN₂ ガキライダ。

¶ 私は犬が嫌いです。

1.2.3 形容詞

A-イデス
A-クナイデス
(A-クアリマセン)
A-カッタデス
A-クナカッタデス
(A-クアリマセンデシタ)
A-イ
A-クナイ
A-カッタ
A-クナカッタ

116. A デス

¶ このりんごは高いです。

117. A クナイデス

¶ この部屋は明るくないです。

118. A クアリマセン

¶ 今日は暑くありません。

119. A カッタデス

¶ 昨日は寒かったです。

120. A クナカッタデス

¶ 昨日は暑くなかったです。

121. A クアリマセンデシタ

¶ このケーキはおいしくありませんでした。

122. A 原形

¶ このりんごは高い。

123. A クナイ

¶ この部屋は明るくない。

124. A カッタ

¶ 昨日の授業は面白かった。

125. A クナカッタ

¶ このケーキはおいしくなかった。

126. A + N

¶ 私は新しい本を買いました。

127. A いノ

¶ 冷たいのをください。

128. N₁ ハ N₀ ガホシイ

¶ 私は辞書がほしいです。

1.2.4 動詞

V マス
V マセン
V マシタ
V マセンデシタ
V 原型
V ナイ
V タ
V ナカッタ
V テイマス
V テイマセン
V テイマシタ
V テイマセンデシタ
V テイル
V テイナイ
V テイタ
V テイナカッタ

129. V マス

¶ 私は毎日学校へ行きます。

130. V マセン

¶ 彼は朝ご飯を食べません。

131. V マシタ

¶ 彼女は昨日公園を散歩しました。

132. V マセンデシタ

¶ 林さんはパーティーに来ませんでした。

133. V 原形

¶ 私は毎日学校へ行く。

134. V ナイ

¶ 彼は朝ご飯を食べない。

135. V タ

¶ 彼女は私は昨日公園を散歩した。。

136. V ナカッタ

¶ 林さんはパーティーに来なかった。

137. V + N (ノ/コト)

¶ 話すのは好きです。

¶ 歩くことは嫌いです。

1.2.5 動詞句型

138. N₁ ニ N₀ ガアル/イル

¶ 公園に池があります。

¶ 公園に鳥がいます。

¶ 公園に人がいます。

139. N₁ ハ N₀ ガアル/イル

¶ 私はカメラがあります。

¶ 私はペットがあります/います。

¶ 私は子どもがあります/います。

140. N₀ ハ N₁ ニアル/イル

¶ お手洗いは三階にあります。

¶ 生徒は三階にあります。

141. N₁ デ N₀ ガアル

¶ 昨日、東京で地震がありました。

142. N₀ ガ N₁ に N₂ をアゲル

¶ 私はあなたに本をあげます。

143. N₀ ガ N₁ に N₂ をヤル

¶ 私は子供に本をやります。

144. N₀ ガ N₁ に N₂ をサシアゲル

¶ 私は先生に本をさし上げます。

145. N₀ガN₁ニ/カラN₂をモラウ⁷

¶ 私はあなたに本をもらいました。

146. N₀ガN₁ニ/カラN₂をイタダク

¶ 私は先生に本をいただきました。

147. N₀ガN₁にN₂をクレル

¶ あなたは私に本をくれました。

148. N₀ガN₁にN₂をクダサル

¶ 先生は私に本をくださいました。

149. N₀ガN₁にN₂をクダサイ

¶ すみませんが、このかばんをください。

1.2.6 動詞後接的助動詞

150. Vナイデクダサイ

¶ 授業中、話さないでください。

151. Vマシヨウ

¶ どこかに遊びに行きましょう。

152. Vマシヨウカ

¶ 一緒に散歩しましょうか。

153. Vマセンカ

¶ お茶でも飲みませんか。

154. V + タイ

¶ 私は辞書を買いたいです。

155. V + タガル

¶ 彼は辞書を買いたがっています。。

156. V + 方

¶ 私はすしの作り方を知っています。

157. V + ヤスイ

¶ このペンは書きやすいです。

⁷ 「モラウ」可使用助詞「ニ」或「カラ」。

158. V + ニクイ

¶ この本は読みにくいです。

159. V + ツモリデス

¶ 私は日本に留学するつもりです。

160. コトガデキル

¶ 生徒は夜9時までに図書館に入ることができます。

161. V レル/ラレル

¶ 私は日本語が読めます。

¶ 私は刺身が食べられます。

162. V テクダサイ

¶ 金曜日までに本を買ってください。

163. V テクダサイマセンカ

¶ ちょっとここに来てくださいますか。

164. V テイル

¶ ドアが開いています。

165. V テイル

¶ 誰がドアを開けていますか。

166. V テアル

¶ ドアが開けてあります。

167. V タコトガアル

¶ 私は日本に三回も行ったことがあります。

168. V タハウガイイ

¶ 暑いお風呂に入ったほうがいいです。

169. V ナイハウガイイ

¶ タバコを吸わないほうがいいです。

1.2.7 廣義動詞後接的助動詞

170. V/A/NA/N ダロウ

¶ 雨が降るでしょう。

¶ このりんごはおいしいでしょう。

㊦ 部屋は綺麗でしょう。

㊦ この車は日本製でしょう。

171. V/A/NA/N カモシレナイ

㊦ 雨が降るかもしれません。

㊦ このりんごはおいしいかもしれません。

㊦ 部屋は綺麗かもしれませんでしょう。

㊦ この車は日本製かもしれません。

172. V/A/NA/N ト思ウ

㊦ 雨が降ると思います。

㊦ このりんごはおいしいと思います。

㊦ 部屋は綺麗だと思います。

㊦ この車は日本製だと思います。言いました。

173. V/A/NA/N ト言ウ

㊦ 彼は雨が降ると言いました。

㊦ 彼はこのりんごはおいしいと言いました。

㊦ 彼は部屋は綺麗だと言いました。

㊦ 彼はこの車は日本製だと言いました。

174. V/A/NA/N テモイイ/カマワナイ/ヨロシイ

㊦ 電話を借りてもいいですか。

㊦ 部屋は小さくてもいいです。

㊦ 地図は簡単でもいいです。

㊦ 会議は明日でもいいです。

175. V/A/NA/N テハイケナイ

㊦ 電話を借りてはいけません。

㊦ 部屋は小さくてはいけません。

㊦ 地図は簡単ではいけません。

㊦ 会議は明日ではいけません。。

176. V/A/NA/N ナクテハイケナイ/ナケレバナラナイ

㊦ 電話を借りなくてははいけません。

㊦ 部屋は小さくなくてははいけません。

㊦ 地図は簡単でなくてははいけません。

㊦ 会議は明日でなくてははいけません。

177. V/A/NA/N ナクテモイイ/カマワナイ

㊦ 電話を借りなくてもいいです。。

㊦ 部屋は大きくなくてもいいです。

㊦ 地図は複雑でなくてもいいです。

㊦ 会議は明日でなくてもいいです。

178. V/A/NA/N カ

㊦ 電話を借りますか。。

㊦ 部屋は大きいですか。

㊦ 地図は簡単ですか。

㊦ 会議は明日ですか。

179. V/A/NA/N ヨ

㊦ 彼は行きますよ。。

㊦ 部屋は大きいですよ。

㊦ 地図は簡単ですよ。

㊦ 会議は明日ですよ。

180. V/A/NA/N ネ

㊦ 彼は行きますね。。

㊦ 部屋は大きいですね。

㊦ 地図は簡単ですね。

㊦ 会議は明日ですね。

1.3 接續助詞類

181. Vナイデ、

㊦ 公園に行かないで、映画を見に行きました。

182. Vナガラ、

㊦ 二人は話しながら、歩いている。

183. Vテカラ、

㊦ 手を綺麗に洗ってから、食べてください。

184. V/N 前に、

㊦ 私は試験する前に、よく勉強します。

㊦ 私は試験の前に、よく勉強します。

185. V/N あと（で）、

㊦ 私は試験したあとで、よく遊びました。

㊦ 私は試験のあとで、よく遊びました。

186. V/A/NA/N テ、

㊦ 子供はテレビを見て、お風呂に入りました。

㊦ かばんは大きくて、重いです。

㊦ 部屋は綺麗で、静かです。

㊦ 今日は日曜日で、休みです。

187. V/A/NA/N タリ、

㊦ 彼は毎日食べたり飲んだりします。

㊦ 最近は寒かったり、暑かったりです。

㊦ 服は派手だったり、地味だったりです。

㊦ バスのドアは前ドアだったり、後ろドアだったりです。

188. V/A/NA/N カラ、

㊦ 雨が降っているから、かさを持ってください。

㊦ 寒いから、服をたくさん着ましょう。

㊦ 部屋は静かだから、誰でも好きです。

㊦ 明日は休みだから、どこかへ遊びに行きましょう。

189. V/A/NA/N ケレドモ、

㊦ 雨が降っているけれども、かさを持っていません。

㊦ 寒いけれども、薄い服を着ています。

㊦ 部屋は静かだけれども、交通が便利ではありません。

㊦ 明日は休みだけれども、宿題が沢山あります。

190. V/A/NA/N とき（に）、

㊦ 私は食べるときに、テレビを見ません。

㊦ 私は小さいとき、よく海に行きました。

㊦ 私は暇なとき、テニスをします。

『私は子供のとき、よく遊びました。』
.....

2. 進階文法

2.1 名詞類

2.1.1 名詞

1. Nデゴザイマス

『私は王でございます。』

2. オ・ゴ+N

『お元気ですか。』

3. Nノコト

『私は田中さんのことが好きです。』

4. Aサ

『旅行の楽しさはどこにありますか。』

5. N₁トイウN₂

『刺身という料理は食べたことがありますか。』

6. N₁ノヨウナN₂

『子供は船のような帽子を被っています。』

2.1.2 助詞

7. Nナラ

『コーヒーなら飲みますよ。』

8. Nニヨッテ/ニヨルト

『新聞によると、来週は台風が来るそうです。』

『果物は国によって違います。』

9. Nバカリ

『男の人ばかりいます。』

10. Nモ

『この家は一億円もしますよ。』

11. Nマデニ

『レポートは金曜日までにさなければなりません。』

12. Nトカ

㊦ すしとか、さしみとか、日本料理をよく食べます。

13. Nカラ

㊦ 私は彼から本を借りました。

14. トハ

㊦ 生け花とは何のことですか。

2.1.3 指示詞

15. コウ

㊦ 料理はこう作ります。

16. アア

㊦ ああ忙しくてはいけませんよ。

2.1.4 接續詞

17. シカシ

㊦ 日本はいい国です。しかし、外国人に冷たいです。

18. ソレデ

㊦ 今日遅くまで起きました。それで、電車に遅れました。

2.2 動詞類

2.2.1 動詞専用助動詞

19. オ+V+スル

㊦ かばんはお持ちします。

20. オ+V+イタス

㊦ よろしくお願ひいたします。

21. オ+V+ニナル

㊦ 先生はこの本をお読みにになりましたか。

22. オ+V+クダサイ

㊦ 少々、お待ちください。

23. V (サ) セル
㊦ 太郎が花子を泣かせました。
24. V (サ) セテクダサイ
㊦ このことを私に考えさせてください。
25. V (ラ) レル (尊敬)
㊦ 先生は来週の火曜日に来られます。
26. V (ラ) レル (受け身)
㊦ 天下という雑誌は、台湾でよく読まれています。
27. V (サ) セラレル
㊦ 彼は先生に本を沢山読ませられました。
28. V ナサイ
㊦ 早く帰ってきなさい。
29. V ナ
㊦ さあ、そろそろ寝な。
30. V 出ス
㊦ 急に雨が降り出しました。
31. V 始メル
㊦ 雨が降り始めました。
32. V 終ワル
㊦ もう食べ終わりました。
33. V ヨウニナル
㊦ 一日でも早く日本語が話せるようになりたいです。
34. V ヨウニスル
㊦ はい、明日レポートを出すようにします。
35. V ヨウトスル
㊦ 逃げようとしたんですが、逃げられませんでした。
36. V コトガアル
㊦ 田中さんは温泉に入ったことがありますか。
37. V コトニスル
㊦ 一日30分ぐらいテープを聴くことにしました。

38. Vコトニナル
 ㊦ 来週仕事で、日本に行くことになりました。
39. Vシロ
 ㊦ 早く読め。
40. V(ヨ)ウ
 ㊦ 一緒に帰ろう。
41. V(ヨ)ウト思ウ
 ㊦ 新しい辞書をもう一冊買おうと思います。
42. Vテアゲル
 ㊦ 私は子供にケーキを焼いてやります。
43. Vテアゲル
 ㊦ 私は彼にお茶を入れてあげました。
44. Vテサシアゲル
 ㊦ 私はお客様に料理を作ってさしあげました。
45. Vテモラウ
 ㊦ 私は日本人に生け花を教えてもらいました。
46. Vテイタダク
 ㊦ 私たちは先生に日本語を教えてくださいました。
47. Vテクレル
 ㊦ おまわりさんは私に道を教えてくださいました。
48. Vテクダサル
 ㊦ 鈴木先生は私に英語を教えてくださいました。
49. Vテホシイ
 ㊦ 私は林さんにもう少し早く来てほしい。
50. Vテミル
 ㊦ 新しい服はちょっと着てみます。
51. Vテシマウ
 ㊦ 今朝、かさをバスの中に忘れてしまいました。
52. Vテイク
 ㊦ これからもっと頑張っていきたいです。

53. Vテクル
 ㊦ だんだん暑くなってきました。
54. Vテオク
 ㊦ お客さんが来るから、おいしい料理を作っておきましょう。
55. Vテバカリイル
 ㊦ 試験なのに、遊んでばかりいてはいけませんよ。
56. Vトコロダ
 ㊦ これからパンを焼くところです。
57. Vタトコロダ
 ㊦ 彼はお風呂に入ったところです。
58. Vテイルトコロダ
 ㊦ 今本を読んでいるところだ。
59. Vタバカリダ
 ㊦ 隣の奥さんは女子が生まれたばかりです。
60. Nガスル
 ㊦ 自動車の音がする。
61. Vナ（禁止）
 ㊦ そんな危ないところへは行くな。
62. Vベキダ
 ㊦ 会議では自分の意見をはっきり言うべきです。

2.2.2 廣義動詞後接的助動詞

63. V/A/NA/N カラデス
 ㊦ 彼は学校を休ました。風邪を引いているからです。
 ㊦ 今度の試験は大丈夫でしょう。やさしいからです。
 ㊦ ここは住みたいです。便利だからです。
 ㊦ 公園は込んでいます。今日は日曜日だからです。
64. V/A/NA/N ダロウ
 ㊦ 彼は風邪で学校を休んだでしょう。
 ㊦ 新しい仕事は忙しいでしょう。

- ¶ 今度の試験は大丈夫でしょう
- ¶ 週末の夜は映画館は込んでいます。
65. V/A/NA/N ハズダ
- ¶ 彼は今頃東京に着いているはずです。
- ¶ タベのパーティーは楽しかったはずです。
- ¶ もと俳優だった彼は話が上手なはずです。
- ¶ 今度の社長は頭がいい田中さんのはずです。
66. V/A/NA/N ノダ
- ¶ どうしてもアメリカへ行きたいのです。
- ¶ 最近、仕事で忙しいのです。
- ¶ 彼女は週末になると、暇なのです。
- ¶ 真犯人は彼なのです。
67. V/A/NA/N ヨウダ
- ¶ このカメラはどこか故障しているようです。
- ¶ 質問がないようですが、今日はこれで終わります。
- ¶ 彼はマンガをよく買うので、マンガが好きなようです。
- ¶ この国では冬でも夏のようです。
68. V/A/NA/N ラシイ
- ¶ うわさでは犯人がつかまったらしいです。
- ¶ 最近、交通事故が多いらしいです。
- ¶ この辺は夜は静からしいです。
- ¶ 山田さんはいつも本を讀んでいて、学者らしいです。
69. V/A/NA ソウダ
- ¶ 強風でバイクが倒れそうです。
- ¶ このりんごはおいしそうです。
- ¶ 彼はまるまると元気そうです。
70. V/A/NA/N ソウダ
- ¶ ニュースでは、来週は台風が来るそうです。
- ¶ 今度の新しい先生はとても厳しいそうです。
- ¶ 先輩の話ではこの学校は昔とても有名だったそうです。

『手紙では父は元気だそうです。

71. V/A/NA スギル

『林さんは痩せすぎています。

『毎日忙しすぎて、夜よく寝られません

『子供は元気すぎて、一日中遊んでいます。

72. A/NA ガル

『彼は口では強がっているけれども、実は怖がっています。

『子供はこのことをとても残念がっています。

73. V/A/NA/N フ

『彼は近いうちに結婚するわ。

『今度の先生はとてもやさしいわ。

『この景色は本当に綺麗だわ。

『来週は試験だわ。

2.3 接續助詞類

2.3.1 接續助詞

74. V ズニ、

『何も食わずに、寝ました。

75. V タママ、

『出かけたまま、帰ってきません。

76. V ト、…タ

『テレビを見ると、親友の林さんが出ていました。

77. V (ナイ) ヨウニ、

『かぜが早く治るように、注射を打ってもらいました。

『風邪を引かないように、毎朝スポーツをします。

78. V/N タメ、

『彼は家を買うために、お金をためています。

『彼女は子供のために、毎朝早く起きて、弁当を作ります。

79. V/A/NA/N ウチニ、

『雨が降らないうちに、早く帰りましょう。

- ¶ 若いうちに、しっかり勉強しましょう。
- ¶ 元気なうちに、やりたいことをやってください。
- ¶ 高校生のうちに、どうしても日本に行きたいです。
80. V/A/NA/N ガ、
- ¶ 高橋と申しますが、社長さんはご在宅でしょうか。
- ¶ 寒いが、薄い服を着ている。
- ¶ 部屋は静かだが、交通が便利ではない。
- ¶ 明日は休みだが、宿題が沢山残っている。
81. V/A/NA/N シ、
- ¶ 彼は英語もできるし、日本語も話せる。
- ¶ あの秘書は感じがいいし、仕事もできます。
- ¶ 波も静かだし、風もありません。
- ¶ 彼は立派な先生だし、学生にもやさしい。
82. V/A/NA/N ト、
- ¶ 春になると、桜の花が咲きます。
- ¶ 仕事が多いと、休みが取れません。
- ¶ 魚が新鮮だと、買う人が沢山います。
- ¶ 病気だと、何もできません。
83. V/A/NA/N バ、
- ¶ 毎晩よく寝れば、元気になります。
- ¶ 値段が安ければ、買いましょう。
- ¶ 人は有名であれば、誰でも知っています。
- ¶ 明日が休みであれば、山に行きましょう。
84. V/A/NA/N タラ、
- ¶ お金があったら、世界旅行がしたいです。
- ¶ 頭が痛かったら、この薬を飲んでください。
- ¶ 暇だったら、彼はいつも海外に行きます。
- ¶ 雨だったら、登山はやめましょう。
85. V/A/NA/N ナラ、
- ¶ 日本に行くなら、カメラを買ってきてください。

㊦ 頭が痛いなら、早く帰って休んだほうがいいです。

㊦ 日本語が上手なら、日本のどこでも行けます。

㊦ 彼女がお金持ちなら、私は結婚してあげましょう。

86. V/A/NA/N テモ、

㊦ 大地震が起きても、このビルは大丈夫でしょう。

㊦ 彼は成績が悪くても、平気です。

㊦ ここは夜は静かでも、昼はうるさいです。

㊦ 彼は日曜日でも、会社に行きます。

87. 疑問詞 + V/A/NA/N テモ、

㊦ 誰が来ても、うまくいきません。

㊦ つまらない本はいくら安くても、買いません。

㊦ どんなに元気でも、体に気をつけなければなりません。

㊦ どんなにおいしいさしみでも、食べたくないです。

88. V/A/NA/N ノデ、

㊦ 大雨が降っているので、テニスができません。

㊦ 彼は忙しいので、毎日深夜まで働いています。

㊦ 日本語が得意なので、将来は通訳として働きたいです。

㊦ ゆうべは大雨だったので、道が濡れています。

89. V/A/NA/N ノニ、

㊦ 両親が事故で死んだのに、彼はちっとも気にしません。

㊦ 頭がいいのに、全然勉強していません。

㊦ 魚は新鮮なのに、買う人はいません。

㊦ 金持ちなのに、とてもけちです。

2.3.2 連體修飾語詞

90. V/A/NA/N + 名詞

㊦ 彼が飲んだビールはキリンビールです。

㊦ 髪が長い女の子は誰ですか。

㊦ 日本語が上手な人は手を上げてください。

㊦ 国が台湾の留学生は二、三人います。